

令和3年3月10日

公益社団法人日本臨床工学技士会 御中

広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学
志馬 伸朗

人工呼吸器および膜型人工肺（ECMO）の保有状況調査協力をお願い

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症への対応にご尽力されていることと拝察いたします。

さて、このたび厚生労働省より新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業の補助を受け、我が国における人工呼吸器および膜型人工肺（ECMO）の保有状況の調査を行うこととなりました。本調査は、新型コロナウイルス感染症に対する医療提供体制の実態を把握することを目的としております。ご多用中、大変恐縮ではございますが、ご理解、ご協力のほど、お願い申し上げます。

なお、調査対象施設の医療機器安全管理責任者様に回答方法の詳細を郵送いたします。調査は各施設1回答とさせていただきますので、代表者様1名のみご回答をお願いいたします。

以上、本調査のお願い旁々、末筆ながら貴会のご発展を祈念いたします。

謹白

記

- 【調査内容】
- ・施設属性
 - ・人工呼吸器および膜型人工肺（ECMO）の保有台数
 - ・医療従事者の人員状況
 - ・行政の支援に対するご意見、ご要望
- 【対象施設】 全国の100床以上の一般病床を有する病院 約3500施設
- 【調査期間】 令和3年3月10日(水)～3月26日(金)
- 【調査方法】 インターネットによる記述式質問調査
※ URLは医療機器安全管理責任者様宛依頼状に記載いたします
- 【調査主体】
- ・厚生労働省科学研究費補助事業
「新興・再興感染症のリスク評価と危機管理機能の実装のための研究」
 - ・一般社団法人日本集中治療医学会
 - ・一般社団法人日本呼吸療法医学会
 - ・公益社団法人日本臨床工学技士会
- 【研究分担者】 志馬 伸朗（広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学）

以上

担当者問い合わせ先
公益社団法人日本臨床工学技士会 専務理事 青木 郁香
東京都文京区湯島1-3-4 KTお茶の水聖橋ビル5階
Mail: jace-chousa@ja-ces.or.jp